

医療福祉学研究科、保健医療学専攻、看護学分野

# 国際看護学領域紹介 (Global Health Nursing)

特任教授：田代 順子, RN, PhD (赤坂)

jtashiro@iuhw.ac.jp

准教授：稲岡希実子, RN, PhD (成田)

k-inaoka@iuhw.ac.jp



# 国際(保健)看護学 (Global Health Nursing)

- グローバル・ヘルスとは、国境や政府を超えた健康問題であり人々の健康を決定する世界的(地球的)な影響に対処する活動を導く研究である。(Kickbush I, 2006)
- グローバル・ヘルス:すべての人々の健康を促進するための国境を越えた協働研究であり、活動である。  
(Beagle R, & Bonita R)
- 国際看護学(Global Health Nursing)とは「グローバル化を視野に入れた国際社会における(健康課題を)看護」を探求する研究領域であり、国際社会への貢献活動の開発である。(日本の看護師国家試験出題基準)  
⇒ 「持続可能な開発」への看護における貢献



# 国際（保健）看護学の 科目構成

1年生前期	1年生後期	2年生前期	2年生後期
国際看護学講義 I（概論）	国際看護学講義 II （協働プログラム開発過程）		
	演習 I（協働計画）	演習 II （フィールド検証）	
研究指導 I （文献検討・ クリティーク）	研究指導 II （研究デザイン）	研究指導 III （データ収集 ・分析）	研究指導 IV （論文作成）



2021～2023

## 修了生の研究課題

### <国際協働 (Emigration)>

- カンボジア新人看護師及びインターンの学習ニーズの把握(2022)
- カンボジア小児看護師の協働と学び  
一地方部の日本NGO設立こども医療センターに於ける(2023)

### <在日移住者 (Immigration)>

- 日本の病院に勤務する中国人看護師の職業継続意志  
に影響する要因の検討(2022)
- 看護師が認識する外国人患者への救急看護の実践(2022)
- 在日中国人糖尿病患者の療養生活における行動と意思(2023)

# 国際看護学の学びで世界へ！



## 修士を修了後の進路

- \* 博士課程にチャレンジ
- \* 国際協力(NGOやNPO)の  
実践場
- \* 国際機関で働く
- \* 教職

興味のある方は事前相談を

准教授: 稲岡希実子, RN, PhD(成田)  
k-inaoka@iuhw.ac.jp